

2025 Summer Joint Program

米国ウィスコンシン大学×帯広畜産大学
W×O!



説明会
第1回 12/2
第2回 12/12
第3回 12/18

Student Buddy を募集します！

将来グローバル
に活躍できる大人
になりたい！

国際交流し
てみたい！

畜大でUWの学
生と一緒に英語
で学ぶ10日間



2025 Summer Joint Program

Summer Joint Programってなに？

米国ウイスコンシン大学マディソン校 (UW-Madison) と帯広畜産大学の学生と一緒に北海道の自然や食について英語で学ぶ10日間の夏期集中プログラムです。このプログラムは、毎年8月下旬に帯広畜産大学で開催され、日米の学生がグループディスカッションやプレゼンテーション、フィールドワークを通じて、北海道の自然、食の生産から加工までの学びを深めるもに、異文化適応能力や英語によるコミュニケーション能力の向上を図ることを目的としています。2025年度参加者の募集案内は、12月上旬を予定していますので、ぜひご応募ください。

ウイスコンシン大生とOne on Oneのバディとなってプログラムをサポートしていただけます。講義だけではなく、実習や施設見学、一泊二日のフィールドトリップが組み込まれています。また、プログラム参加前には事前研修があり、英語で講義を受けるための準備を行います。

プログラムの内容は？ Student Buddy はどんなことをするの？

月日	午前	午後
8月20日 (水)	オリエンテーション、キャンパスツアー	日本語レッスン
8月21日 (木)	講義「北海道の自然と農業」	フィールドトリップ (1泊)
8月22日 (金)	フィールドトリップ (阿寒湖：オンネトー散策・雌阿寒岳登山)	
8月23日 (土)	フリー (プレゼン作成指導が入る場合があります。)	
8月24日 (日)	フリー	
8月25日 (月)	講義：北海道の土壌と作物	視察：ワイン城 (予定)
8月26日 (火)	講義：フードシステム	視察：調整中
8月27日 (水)	講義：北海道の食品と加工	視察：上川大雪酒造 (予定)
8月28日 (木)	視察 (広瀬牧場)	講義：北海道の畜産
8月29日 (金)	成果発表・討論会	修了式

参加してみたいと思った人は！

応募から参加までは下記のような流れになっています。募集開始にあわせて説明会を実施し応募方法やプログラム内容の詳細についてご紹介しますのでご参加ください。募集に関するお知らせは、ポータルサイトや掲示板からおこないますので、定期的を確認してくださいね。



まずは募集説明会に参加しよう！
ポータルサイトをチェックしてね！



【お問い合わせ先】
国際・地域連携課
TEL：0155-49-5231
E-mail : gamrc@obihiro.ac.jp